

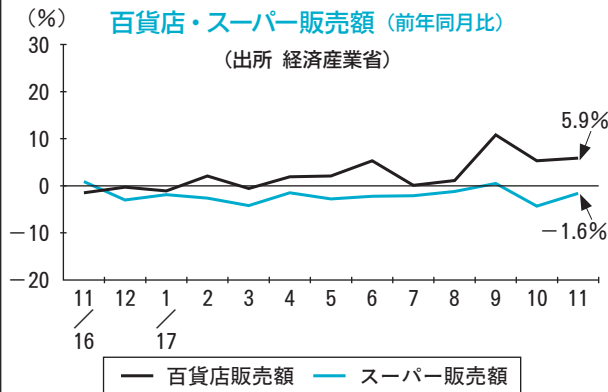


京都府経済の概況

緩やかな回復基調

1

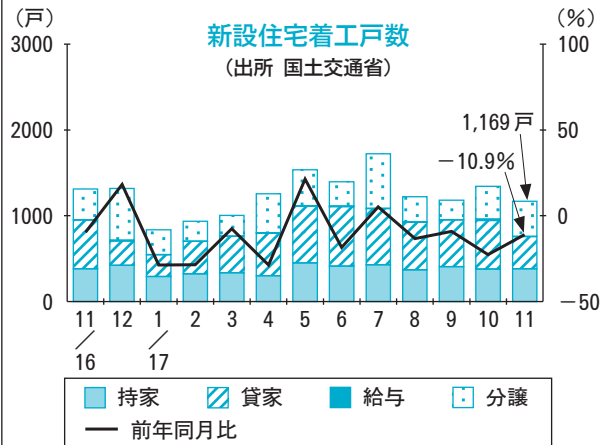
個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比 3 か月連続の増加



- 11月の百貨店販売額は前年同月比5.9%増の218億35百万円で、8か月連続の増加。
- 11月のスーパー販売額は同1.6%減の212億37百万円で、2か月連続の減少。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同2.0%増の430億72百万円で、3か月連続の増加。

2

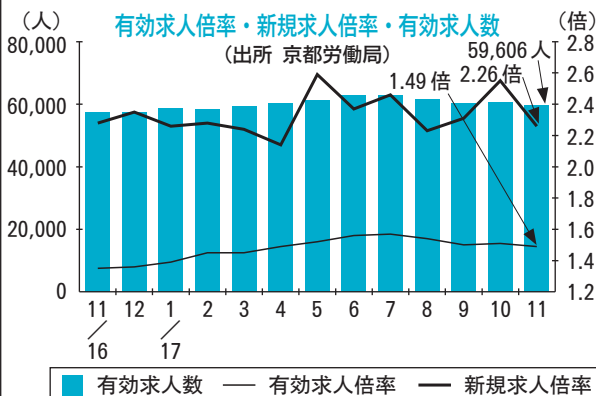
住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 4 か月連続の減少



- 11月の新設住宅着工戸数は前年同月比10.9%減の1,169戸となり、4か月連続の減少。
- 利用関係別にみると、持家は前年と横ばいの383戸、貸家は前年同月比33.9%減の375戸と2か月連続の減少、分譲住宅は同14.2%増の411戸と4か月ぶりの増加となった。

3

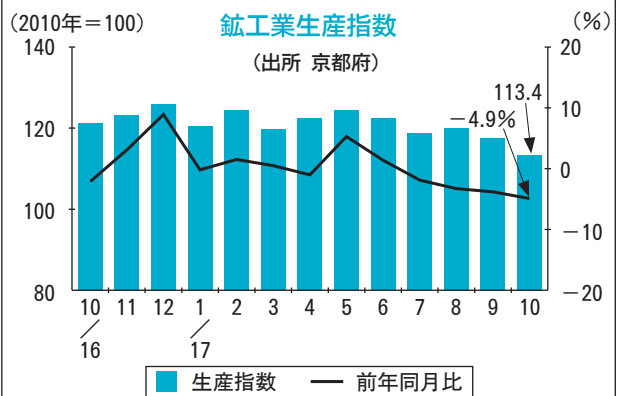
雇用情勢 有効求人倍率は前月比0.02ポイント低下の1.49倍



- 11月の有効求人倍率(季調値)は、1.49倍で前月比0.02ポイント低下したが、依然として高水準を維持している。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.29ポイント低下の2.26倍と3か月ぶりに低下した。前年同月比は0.02ポイント低下。

4

生産活動 鉱工業生産指数は前月比2か月連続の低下



- 10月の鉱工業生産指数(季調値、速報値)は、前月比3.8%低下の113.4となり、2か月連続の低下。原指数は前年同月比4.9%低下の122.5となり、4か月連続の低下。
- 業種別生産指数の動きをみると、電子部品・デバイス工業、プラスチック製品工業などの6業種が前月比上昇となる一方、食料品・たばこ工業、はん用・生産用・業務用機械工業などの8業種が同低下。